

消防通信

No.58

火事・救急・救助は119番

発行日：令和8年1月1日
発行元：双葉消防本部 総務課
所在地：檜葉町山田岡字仲丸1-110

～新年のご挨拶～

令和8年を迎えて、双葉郡民の皆様には穏やかな新年をお迎えのことお慶び申し上げます。併せて、広域消防行政全般にわたりご理解とご支援を賜っておりますことに、厚く御礼を申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、各地で大規模な林野火災が発生し、2月に発生した大船渡市の林野火災には、緊急消防援助隊福島県大隊として延べ19日、48名を派遣し消火活動を実施いたしました。この派遣の経験を職員が共有し、今後発生が危惧される大規模災害へ備えてまいります。

双葉郡内の災害発生状況は、火災件数が昨年より多く、中でも建物火災及び損害額が増加しております。出火原因では、たばこや電気配線、モバイルバッテリー等となっていることから、火災予防広報に工夫し出火防止、住宅火災警報器による早期発見、被害の軽減に努めてまいります。

また、大船渡市林野火災を踏まえた消防防災対策を新たに進めて行くために、林野火災注意報・警報発令、林野火災に対応できる消防体制、新たな技術開発に取組んでまいりますので、住民の皆様にもご協力をお願いいたします。

双葉消防本部は、「全力でその先に双葉消防！」をスローガンに掲げ、震災以降関係機関のご支援を受けながら消防行政を更に前へと進めております。

また、管内情勢の変化を捉え、住民の皆様の心の拠り所となるよう元気な消防の姿をお見せするとともに、安全の確保及びふるさとの復興再生と、住民の皆様の幸福度が向上するよう、全署所・全職員の力を結集して対応してまいります。

結びに、本年が皆さまにとって良き年となりますように、ご祈念申し上げ新年のごあいさつとさせていただきます。

双葉地方広域市町村圏組合消防本部
消防長 金澤 文男



第23回双葉地方広域消防職員意見発表会

第23回 双葉地方広域
消防職員意見発表会
令和7年11月14日(金)



消防職員が職務を通じての体験、業務に対する提言や取り組むべき課題などについて発表し、意識の高揚や知識の研鑽を図ることを目的とした、「第23回双葉地方広域消防職員意見発表会」が令和7年11月14日(金)富岡消防署においておこなわれました。

審査の結果「防災探検」のタイトルで発表した浪江消防署所属の田中大志消防副士長が最優秀賞に選ばれ、令和8年2月18日(水)に福島市で開催される第49回福島県消防職員意見発表会に出場いたします。